# 令和5年(2023年) 度行政評価シート【個表】 令和 5年 6月 23日

評価対	象事業		評価者	教育総務課	長 保住 俊博
教育-01	教育委員会運営事業		■ 自治事務	主管課	教育総務課
	<b>教月安貝</b> 五	(理呂尹未	□ 法定受託事務	関連課	
総合計画上の位置付け	分野	4-(3) 学校教育	施策の方針	4-(3)-①教育	育内容・環境の充実

#### 1 事業の目的

	デネッロり
家	教育委員
意図	教育の公平性、公正性を確保し、かつ透明性のある教育委員会の運営を行うため。
効 果	教育行政の円滑な運営を図る。

### 2 令和4年(2022年)度に実施した事業の概要

- ・教育行政の推進を図るため、教育委員会を開催した。
- ・教育行政諸課題について他市町村と情報交換を行った。

3 事業を構成する事務事業(最小事業)実績

_ 3 - 事業を構成する事務事業(最小事業)実績								
枝		rtn +/- 1	+ <del>+ + + *</del>		令和	04年度	令和5年度	
番	事務事業	天 他し	た主な事業	指標(単位)	指標(実績	<b>賃値/目標値)</b>	指標(目標値)	達成度
枝番号	7 32 7 514	(王な	な経費等)	7.17.7	指標(実績 事業費(決算	[/当初)(千円)	指標(目標値) 予算額(千円)	~
					于不及(次)	,	1 9T HA (   1 17	
01	教育委員会運営事務	極瞬員委	I		_	/ —		
	<b>教育安良公廷占事</b> 协	女只拟即	ı		5,862	/ 5.	863 5,866	
		油杏川但	:市町村教育		,	,	·	
02	他市町村と情報交換	禾吕仝油	合会負担金		_	/ —		
	等	等	口女只担亚	_	25		171 138	
		ন				,		
03								
						/		
0.4						/		
04						/		
						/		
05						/		
05						/ 		
						/		
06						/		
00						/		
						/		
07						/		
0,								
						/		
08						/		
						,		
						/		
09						/		
						/		1
						/		
10						/		
						/		1
		<u> </u>						
				国県支出金		/		
			財源	地方債		/		
			内訳	その他特定財源		/		
			P 3 D/C			/	004	
				一般財源	5,887		034 6,004	
			事業費	の合計(千円)	5,887	/ 6,0	6,004	
				牛費 (千円)		11,3		1
			八口	194 (11)/	<u> </u>	11,0	10,000	

#### 4 この事業に関わる職員数(毎年度4月1日時点)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
正規職員等	1.8	2.5	1.5	2.1		
会計年度任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0		

### 5 評価結果

(1) 最小事業評価

枝番号	事	務事業	指標分析の推移 目標未達の理由		上位施策にどう寄与したか、 構成する事業としての妥当性	事業実施上の課題、改善点				
01	教育委員	!会運営事務	教育委員会の組織や会 ついては法令で規定がめ、指標設定に馴染まれ えられる。	:議寺に あるた ぶいと考 づ	ででは、公正性を確し、かつ透明性のある教育 ○し、かつ透明性のある教育 ○員会の運営を行い、教育 ○政の円滑な運営に寄与す ことから妥当性ある。	課題なし				
02	他市町村 等	市町村と情報交換 定例的な総会や会議のため 標設定ができない。			で育の公平性、公正性を確 とし、かつ透明性のある教育 員会の運営を行い、教育 政の円滑な運営に寄与す ことから妥当性がある。	課題なし				
03	0									
04	0									
05	0									
06	0									
07	0									
80	0									
09	0									
10	0									
(2)	視点別記									
		事業費の削洞	(余地はないか		1 事業費の削減余地はない	`				
兹	効率性	事業の外部化	(民営化・業務委託等)	<b>まできないか</b>	3 外部化ができる事業はない	V)				
		関連・類似す	る事業の統合はできない	か	3 統合できる事業はない					
,	妥当性	各事業の実施	で対する市民ニーズは で	あるか	4 市民ニーズを計ることはな	こじまない				
3	X = II	民間によるサ	ービスで代替できる事業	はないか	か 4 法令等により、市に実施が義務付けられている					
1	与効性	事業の上位旅	策に向けた貢献度はど	うか	1 目的達成のために適切な	手段(最小事業)である				
1	公平性	受益者負担は公正・公平か		△.負担未導	入 △-3 受益者が特定できないか	とめ、受益者負担を求めることができない				
					△-9 実施が義務付けられており(法	法定受託事務等)、実施事業に協働はなじまない				
	協働	市民等と協働し	して事業を展開しているか	△.協働未実	施協働実施済の場合のパートナー					
(3)	総合評価	<b></b>	曼小事業評価を踏まえ	て、今年度	 以降の取組方針等を記載す	- న				
	今後の方針			改善·変更	■ 現状維持	□ 縮小 □ 休止·廃止				
	教育の分	公平性、公正	性を確保するとともに、	透明性の	ある教育委員会を運営してい	\\\_\circ\				

## 【参考】

◎事業実施に係る主な指標

 <b>●学术大心に保む工な</b> 指揮								
指標(単位)							単位	
指標設	定理由	年次	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
		目標値						
		実績値						
		達成率						

指標(単位)							単位	
指標設	定理由	年次	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
		目標値						
		実績値						
		達成率						

## ◎他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項		_						
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	逗子市	葉山町
他市実績	122,000円	170,400円	124,000円	144,600円	134,900円	147,500円	70,000円	76,000円
心中天根								

	他市との比較から、鎌倉市の報酬月額は適正であると考えられる。
当該事業実施に伴う 他市比較に関する考え方	